

2019年前期報告

当初予算に**初賛成** 438億円の2019年度
一般会計予算可決

庁舎福祉会館建設など必須の予算もあり、この間求めてきた非常勤職員の待遇改善なども予算化されていたので、賛成。とはいえ、全面賛成ではないので、婦人相談員を常勤職員に戻すことなど、7点の要望と市政運営に対する要望は伝えました。



庁舎(2023年8月)・福祉会館(2022年7月)
供用開始予定。

現在、市民対象のワークショップが開催中(参加者募集は締め切りました)。

秋に公開設計レビュー、来年2月頃に市民説明会の開催を予定しています。



(基本設計事業者の提案)

死刑制度廃止 & あいつぐ性犯罪無罪にNO

賛成しました 意見書の案文をつくりました。賛成多数で可決。すべての人の生きる権利の保証を。性犯罪被害者が守られない現状は改善必須です。



同性パートナーシップ制度導入を求める
陳情書は、継続審査中。

議会活動、発信中。

22回発行 つながる小金井通信



16回企画 議会報告 & 意見交換会

1回は突然の国政選挙で中止。開催は15回。



話し言葉を文字にするアプリを活用

通信配布



朝の駅頭で配布 & 年4回はポスティングもしています

ブログをメインにインターネット活用

information

坂井えつ子の収支報告 2018.4~2019.3

収入	議員報酬	8,202,600
支出	税・国民年金・健康保険	1,829,400
	市民自治こがねい	60,000
	坂井えつ子とつながる小金井の会 活動費・生活費	660,000
支出合計		5,653,200
支出合計		8,202,600

▶ 審議会等報酬(計3万円)は受取拒否。
議員が市長の諮問機関である審議会等の委員になることに反対です。市民参加を増やし、議員は議会でチェックを！報酬は受取拒否しているため、市が法務局に供託しています。

▶ 政務活動費は1議員月額3万円
条例やマニュアルに沿って運用し、支出概要や領収書を市HPで公開しています。1円から領収書が必要で残金は市に返還しています。

坂井えつ子 連絡先

本町2-19-6 1-105
090-1796-7652
info@sakaietsuko.com



<坂井えつ子 プロフィール>

- 1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業 ●日本福祉教育専門学校入学 ●2015年市議補選で初当選 ●2017年再選。厚生文教委員会、庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会、議会運営委員会、広報協議会委員、湖南衛生組合議会議員、三多摩上下水及び道路建設促進協議会 第3委員会(道路)、土地開発公社評議員会 ●市民自治こがねい、全国フェミニスト議員連盟、緑の党、市民自治をめぐす三多摩議員ネットワークなどに参加



この通信は政務活動費で発行しています

小金井市議会議員

坂井えつ子の つながる小金井通信

Vol.43 (今任期2年振り 特別号) 緑・つながる小金井会派ニュース
発行：市議会会派 緑・つながる小金井 発行日：2019年7月26日



人のつながりと緑を次の世代に 引き継ぐために

小金井の南側にある“はげ”と野川、北側にある玉川上水が、いま重要な局面に立っています。

環境とコミュニティを守ろう

～“はげ”と野川を壊す道路計画



道路建設によって分断されるムジナ坂。

何が
起きているの？

50年以上も前に策定された、はげ(国分寺崖線)と野川を壊す道路計画。2015年、都は突如、この路線を10年以内に優先的に着手する路線に選定しました。

市民



都のパブコメや都庁への申入れ、市議会への陳情書などで、見直しの声を届け続ける。都主催の意見交換会では計画ありきで進めないことを求める。

議会



計画見直しや都主催の意見交換会で計画の是非を議論できるよう求める意見書を5回送付。市長に決議も可決。

市長



地元への配慮を欠いた事業着手は望まない。都と市民が意見交換できる場を望む。



地元がこれだけ見直しを求めているのに、計画を進めようとするなんて、地方自治の危機！

桜も他の樹木も尊重しよう

～玉川上水の樹木伐採



樹木が伐採された玉川上水 2/15撮影

何が
起きているの？

玉川上水の整備活用とともに進められている、名称小金井(サク)並木の保存・復活。桜を植えるため、既存樹木が伐採されています。



伐採される樹木のなかには、市の木でもあるけやきも含まれています。桜だけではなく、すべての樹木をおなじいのちとして尊重すべきです。

スペースここ企画 vol.1

まだ知らぬ魅力がたっぷり!! 生物多様性にあふれる野川公園 & 玉川上水。道路計画地域のいま

日時：8月25日(日) 14時から16時
場所：本町2-19-6 1-105
お話し：大石征夫さん(森林インストラクター)
春原真子さん(3・4・11号線地権者)
お茶菓子代：200円 定員：15名

事務所の愛称を「スペースここ」に命名!
今後も、イベント企画していきます。



今任期前半2年を振り返る。

福祉も市政のど真ん中に!

小金井市議会議員 坂井えつ子

福祉を市政のど真ん中に!

2017年3月～2019年3月 市議2期目の折り返し報告



性の多様性を認めあえる小金井に



● 2017年3月 第1回定例会議

2期目スタート!!



当選証書授与式(2017/3/27)

よりわかりやすく伝えよう

障がい者差別解消条例

条例の内容を説明する“逐条解説”の作成も求める。

● 6月 第2回定例会議

● 9月 第3回定例会議

● 12月 第4回定例会議

常勤1人では足りないので非常勤2人にするという市の方針。責務重い相談業務は常勤での複数体制をとるべきなので反対。相談者の困っている声を代弁し求め続けました。常勤維持を求める陳情も4本提出されましたが、2019年度より非常勤化

車椅子使用の子どもは学校でどう過ごしているの?

複数回にわたって議会で質問したことがきっかけで、市立学校に昇降機が設置されました。

● 12月 第4回定例会議



● 2018年3月 第1回定例会議
福祉売店「りんくの店」の早期再開を!

旧福祉会館閉館に伴い、移転先が確保されなかった福祉売店。早期再開を求めました。ヨーカドーでの福祉事業所のイベント販売についても確認



年に1度の日曜議会
なくそう 欠格事項!
障がいのある人の職員採用試験

国や自治体では、“水増し雇用”があったけれど、小金井では適正に採用。自力通勤出来る方などの欠格事項もすでに廃止。申し出によって必要な配慮も行っています。

● 12月 第4回定例会議

● 9月 第3回定例会議

難病者 600人切り捨て!? 条例改正に反対!!

市長が条例を提案。難病者福祉手当の対象を変える事で、新たに40人受けられるけれど、600人が対象外に。12月議会で、ニーズ調査を行うこと等を提案し、実施されました。

● 6月 第2回定例会議

誰もが使いやすい新庁舎&福祉会館に

新庁舎新福祉会館でのバリアフリーについて確認。法に則って適切に対応する旨、確認

大盛況!! イトヨーカドーで福祉事業所の物品販売 (2018/11/9)



福祉がテーマ

後半2年間は厚生文教委員会所属

施行1年となる障がい者差別解消条例や議員提案の子ども権利条例の改正案に注目

12月市長選で音声の選挙公報発行が予算化

● 2019年3月 第1回定例会議
ヤングケアラーの実態把握&サポートを

大人が担うようなケアや責任を負う18歳以下の子どもに寄り添ったサポートを!

公開 議員研修会「DET 障害平等研修」(2019/2/1)



以前、受けた研修を議員研修でも!と提案しました。

障害者週間 関連イベント

毎年12月3日から9日は障害者週間。小金井市でも、関連イベントや福祉事業所による製作品販売を行っています。



●●● 日頃の調査・研究 ピックアップ ●●●

LGBT自治体議員連盟 ('17/7/27, 28)



議連立上げの講演会。性はグラデーション。多様なあり方を尊重しよう。

介護保険の改定と議会審議のポイント (11/5)

介護保険を払っている人のうち、給付を受けているのは8%。

不公平感がうまれていて、サービスではなく保険制度という理解を広めることが必要

DET 障害平等研修 (11/17)



当事者がファシリテーター。学ぶのではなく考える研修。視点を変えると違う景色がみえる。

講演会「誰にでも優しい社会を目指して」('18/3/17)



西東京市主催。千葉県障害者差別解消条例策定に関わった野沢和弘さんの話に感銘!

都立特別支援学校内覧 (7/24)



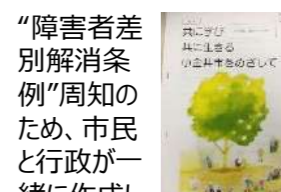
桜町2丁目での建て替え工事が完了。市議会議員が内覧

映画上映&お話し会 強制不妊について考える (8/25)



強制不妊手術当事者のドキュメンタリー。すべての人の尊厳を守れる社会に

共に学び共に生きる小金井を目指して ('19/1/15)



“障害者差別解消条例”周知のため、市民と行政が一緒に作成したパンフレット。市民意見をきくための会議を傍聴しました。5月にパンフレットは完成!

ヘルプマーク、カードと合理的配慮を知ろう (2/14)



市主催勉強会。合理的配慮の基本は互いに建設的に話し合うこと

